

国・県の支援・補助金の有効利用

その他の
質問事項

- ▼ 主権者教育・模擬投票の体験について
- ▼ 地域振興バス・高校生の利用拡大について

清風クラブ
さいじょう とみ お
西條 富雄



◆医師不足対策支援

問 都市部の拠点病院から周辺の公立病院へ、国の支援で産科医を確保し出産環境を充実させることについて市の考えは。

答 医療団体によるネットワーク体制が確立されているが、広域的な観点で最大限の努力を続けることとした。

◆災害救助用装備配備の補助金

問 消防庁が災害救助用備品6種類に配備費用の3分の1を補助することについて市の考えは。

答 消防団からの要望等も踏まえ、この補助金を積極的に活用することとした。

◆倒木防止整備に県の森林税の活用

問 県が森林税の使途の拡大を活用することについて市の考えは。

答 今後、示される補助制度の詳細等を注視して

行くこととした。

◆日本ワイン産地支援の寄付

問 日本ワインの原料ブドウの産地の支援に、メルシャンから1本10円の寄付があったが、その使途について、市はどうしたのか。

答 塩尻ワイン大学の講師招へい経費に活用し、講習内容の充実を図り、受講者を育成した。

◆子どもの田舎体験支援

問 国の農山漁村での宿泊体験活動支援について、市の考えは。

答 事業拡大等の要望があれば国・県の支援策の活用について検討したい。



装備車両の無償貸与制度

市民の暮らしを守り願いを実現する市政へ



日本共産党
しばた ひろし
柴田 博

その他の
質問事項

- ▼ 放課後児童クラブの「基準」緩和について
- ▼ タクシー利用補助券について

◆市長の政治姿勢

国の軍事費について

問 国の新年度の軍事費は過去最高を5年連続で更新し、今後5年間で27兆円以上が計上されている。無駄遣いはやめて、国民の福祉や暮らしの充実に使わなければならないか。市長の考えはどうか。

答 軍事費については、遠い世界の話で、一概に高い低いと議論する立場にはない。

◆幼児教育・保育無償化

問 幼児教育・保育無償化の財源について、市立保育園については全て市の負担になるというが市の考えはどうか。また、給食費の実費徴収によりこれまでより負担増になる世帯が出ることはないか。

答 無償化の財源を自治体が負担することについて国から交付税措置などの財源措置については示されていない。給食費の

徴収については、現行制度の保育料の負担額を上回らないような減免制度を創設する。



保育園給食（ひなまつり献立）

◆自衛官の募集協力

問 自衛官の募集協力について、平成14年9月の答弁は、住民基本台帳の閲覧を許可しているというものであった。現在の市の対応はどうか。

答 自衛隊からは紙媒体等による提供が求められており、平成29年度からは閲覧から紙媒体での提供に変更した。

◆紙媒体での提供は、個人情報保護条例に照らしてみた場合問題ないか。

答 法令等の規定に基づく提供であり問題ない。